

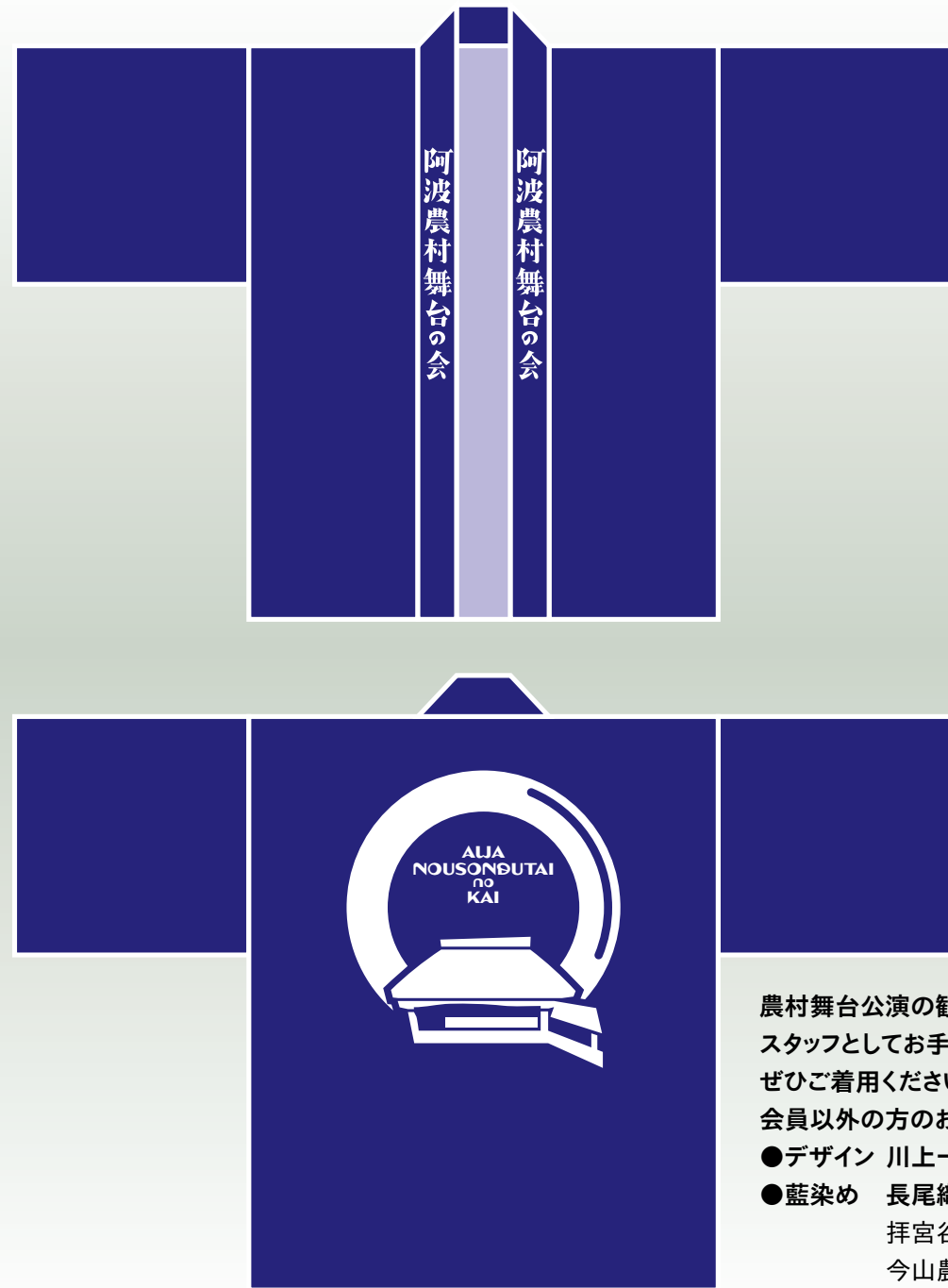
阿波農村舞台の会
オリジナル法被

川上 一

両襟に「阿波農村舞台の会」のロゴを、
背中に一般的な農村舞台のイメージ絵を
白抜きで入れてみました。
農村舞台の上に架かる輪(円)は、単

なる強調のためだけでなく、虹、太陽も
しくは月といった自然との融合・・・の
ような意味も込めて存在しています。
阿波農村舞台の会のユニホームとして、
舞台の調査・応援、イベント、催し物な
どに、この法被を着て会のみなさんが喜々
として活動している姿を想像するとデザ
インした僕としてもうれしそうです。

農村舞台公演の観劇や、
スタッフとしてお手伝いいただく際に、
ぜひご着用ください。
会員以外の方のお申し込みも歓迎いたします。
●デザイン 川上一デザイン室
●藍染め 長尾織布台名会社
拜宮谷農村舞台保存会や
今山農村舞台保存会の法被、
幕の製作でもお世話になっています。



阿波農村舞台の会オリジナル法被

サイズ

M(身長160センチ前後) L(身長170センチ前後) LL(身長180センチ前後)

代金 7,500円(M、L、LLとも)

申込方法

住所、電話番号、氏名、サイズ、数量を明記の上、ファックス、電子メールまたは郵便にて、
事務局へ10月8日(日)必着でお申し込みください。

〒770-0803 徳島市上吉野町3-22-2

阿波農村舞台の会事務局 Tel.Fax. 088-655-6457 メール. info@nousonbutai.com

「傾城阿波の鳴門」をテーマにした舞台芸術公演の募集

林茂樹

徳島県がNPO・ボランティア団体を
対象に「事業提案」を募集した、「協賛
推進モデル創出事業」に阿波農村舞台の
会も応募をしておりましたが、一次審査
に通過し、去る六月二十五日(日)に県
民活動プラザで二次審査のプレゼンテ
ーションがあり、事務局の佐藤さんと林が
出席し、林が発表して参りました。

一次通過の団体は9団体、そのうち県
からの募集型に6、NPOからの提案型
が3でした。農村舞台の会の提案は、徳
島の人形浄瑠璃の定番で代表とも言える
「傾城阿波の鳴門」をテーマとしたソフ
トウェアをジャンルを限らず公募し、農
村舞台での上演に活用しようというもの
です。大和会長も以前解説されていま
したが、かつて農村舞台では人形芝居
だけでなくいろいろな出し物が上演さ
れていたもので、そういった舞台の
往年の賑わいを取り戻し、また若い
世代も惹きつけて新たな観客の開拓
にもつなげようというものです。
結論から申しますと二次審査も
無事合格して協働事業にめでたく
選定されました。現在は事業を
進めている段階です。

もう既に募集チラシも完成して配布し
ておりますが、募集締め切りは十月三一
日、一次審査で書類選考し、合格者は
一月に行う二次審査でプレゼンテーショ
ンをしていただきます。選ばれた作品は
会のホームページなどに掲載し、各地の

農村舞台での公演に活用していただくこ
ういうもので、三月には阿波十郎兵衛屋
敷での公演を予定しています。

阿波鳴アートプロジェクト
AWA NOUSONBUTAI NO KAI PROJECT

「傾城阿波の鳴門」をテーマにした舞台芸術公演の募集

阿波人形浄瑠璃の定番である「傾城阿波の鳴門」を、
人形浄瑠璃だけでなく音楽や演劇、舞踊、朗読など
様々な舞台芸術ジャンルで、どのように表現することができるのか、
次により農村舞台や阿波十郎兵衛屋敷等で上演可能な演目を募集いたします。
人形浄瑠璃の新たな魅力を引き出すとともに、
人形浄瑠璃という徳島ならではの文化資源をベースに
様々なジャンルの文化活動の活性化につなげていきたいと考えています。
応募いただいた演目は、選考委員会で審査の上、
「阿波鳴アート一覧」に掲載し、
農村舞台や阿波十郎兵衛屋敷等での公演の出演候補とさせていただきます。
また、その中から平成19年3月に、
徳島県立阿波十郎兵衛屋敷で上演いただくものを選考させていただきます。
なお、この事業は徳島県の委託を受けて、阿波農村舞台の会が実施するものです。

阿波農村舞台の会
AWA NOUSONBUTAI NO KAI